

広報用実績のまとめ

平成 28 年度

団体名 **井笠ハッピーフレンズ**

代表者 川崎 榮子

記載者 波多野 英子

所在地(市区町村名のみ)

笠岡市 笠岡

活動目的 精神障がいを持つ人たちがスポーツに参加出来る機械と環境を整備し、スポーツを通じて心身の健康維持増進、感情や協調性を育み、社会参加への意欲促進意欲向上を目的とする。

団体の紹介

【精神障がいを持つ人達にスポーツ参加出来る機会を…】と、平成16年に井笠ハッピーフレンズを発足し12年目となりました。

発足当時はすみれ会利用者と共に運動不足解消や気分転換になればという思いで始まりました。月2回の定期練習と年に3回のソフトバレー大会に参加していくうちに勝負に対する意識が芽生え、徐々に力も付いてきました。

月2回の練習を行う事でチームの団結力を高め、年3回の大会にはその都度目標を掲げて試合に挑んでいます。

助成を受けての活動内容

12月4日、岡山県赤磐市赤坂体育センターにて、「第1回ソフトバレーin東備」が行われました。障がいのある人が競技を通じスポーツの楽しさを体験、障がいのある人の社会参加を促進する目的に行われています。

今回の大会は県内から6チーム集まり、トーナメント方式で試合が行われました。

1試合目：井笠ハッピーフレンズVSドリームスターズA 0:2

2試合目：井笠ハッピーフレンズVSクラシオ 練習試合

3試合目：井笠ハッピーフレンズVSドリームスターズB 2:0

結果3位に終わりました。

その後、交流戦やチームの垣根を越えての交流戦を行い充実した一日を送る事ができました。

助成金で頂いたビデオカメラは1試合目よりボランティアスタッフによる解説入りの録画を開始。

普段の練習と本番の試合での選手の動きの違い、コート内外での販促がどんな時にあるのか。

またどんな場面がハッピーフレンズの強みなのかを記録として収める事ができました。

ご助成いただきありがとうございました。

助成を受けての成果

12月中旬に定期練習を行いました。練習に集まつたメンバーで映像を見ました。

あの場面はこうしたらよかったです…。声が足りなかつた…。どの部分がミスに繋がつたのか。

チームの流れを変えたものは何か！などを探って行くことが出来ています。

今後の活動の課題点

4月に向けメンバー募集の案内を関係各所に呼びかけ、メンバーが増えるように努める。

ビデオでみた課題を成長の糧にできるよう監督、コーチも努力を行う。

地域での中学生や高校生と一緒に交流戦ができるようにし、地域に根ざした活動をしたい。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

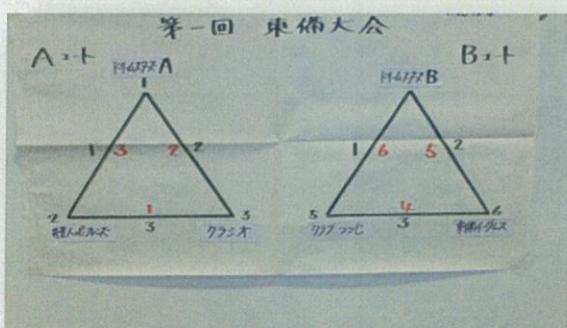
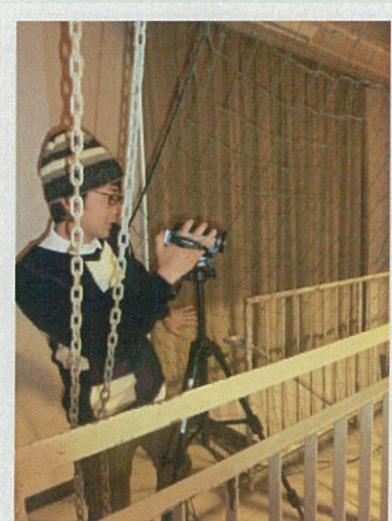
NPO法人すみれ会 精神障害者支援センター (0865)−62−5024(代表) mail kasasuimi@kcv.ne.jp

すみれ会 すみれ事業所 (0865)−62−4363 mail sumire-zigyou@ion.ne.jp

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいて結構です。



購入させていただいた

ビデオカメラと三脚です。

ありがとうございました

